

1. イベント概要

- 名称: Bibim FESTA! (ビビンフェスタ) vol.1
- 日時: 2025年11月14日(金) 17:00~21:00
- 会場: TAKARAホール (大阪市天王寺区玉造元町3-26 トーエイビル2F)
- 主催・共催:一般社団法人日本アダプテッドブレイキン協会

Takara Osaka

DWC Japan/Korea

- 協力: UNIQUE ZONE、YOZIGENZ
- 参加対象: ダンス好きなら誰でも

(ジャンル不問/障害・国籍・年齢・性別を問わない)

2. イベントの特色 (CSR・DEI要素)

- ごちゃ混ぜ (Bibim=비빔): プロ・アマ、障害者・健常者、K-POP・ストリート・コンテンポラリーが一堂に会す、多様性を体現する場。
- インクルーシブ: 障害のあるダンサーやその保護者が中心となり、全員で楽しめるプログラムを設計。
- 国際交流: ブラジルからDWC審査員ジュリアーノ・アルカンタラ氏を招聘。世界大会入賞者Tomoka(日本/障害者部門優勝)らも出演。
- 社会的インパクト:多様性・公平性・国際交流の3本柱により、CSR/DEIの実践を可視化。企業イメージ向上に直結。

- ①ワークショップ(Juliano Alcântara/定員20名)
- ②ソロダンスバトル(定員16名/ジャンルフリー/優勝者賞金)
- ③ダンスコンテスト(定員10組/ジャンルフリー/優勝者賞金)
- ④障害者ダンサー親御さんによる講演会(「ユニークゾーンコミュニティ」)
- ⑤スペシャルゲストパフォーマンス
 - TAKARA OSAKA推薦K-POPグループ
 - NARI Digitz(フィンガーダンス世界王者)
 - Tomoka (DWCリリカル世界王者)

4. 想定来場者·波及効果

- 来場者数: 100~200名想定
- 年齢層: 10代~30代中心、保護者世代も含む幅広い層
- ダンス人口: 日本国内 1,100万人(2025年予測)
- SNS拡散:参加者・出演者による投稿で1~3万インプレッション想定 (K-POP&DWC関連)
- メディア露出: 一般社団法人日本アダプテッドブレイキン協会

Takara Osaka

DWC Japan/Korea

パートナー団体発信

5. スポンサーへのメリット

- ① ブランド価値向上 (CSR/DEI)
 - 障害の有無・国籍を超えた交流 → 多様性推進の象徴的イベント
 - 国際審査員招聘 → グローバルCSRアピール
- ② 認知拡大(マーケティング)
 - 会場内バナー・フライヤー・SNSにロゴ掲載
 - 若年層+保護者層へのダブルアプローチ
- ③ 社員参加型CSR
 - 当日の観覧・体験参加も可能 → 従業員エンゲージメント強化
 - 社内広報・ESG報告資料に活用可能

6. スポンサーシッププラン

- **省ゴールド:5万円**
 - ロゴ大型掲載(フライヤー・会場・SNS) 賞金スポンサーとして紹介、5席ご招待
- ** シルバー: 3万円
 - ロゴ中型掲載(フライヤー・会場・SNS)3席ご招待
- 3ブロンズ: 1万円
 - ロゴ小型掲載(フライヤー・会場・SNS)1席ご招待

7. 今後の展望

- 本イベントを「インクルーシブ・ダンス・フェス」シリーズ化 → 年1回開催を目指す
- 2026年DWC世界大会(アイルランド・ダブリン)との連携を強化

• 日本発「ダンス×多様性×国際交流」の旗艦イベントへ

8.フライヤー案



- Bibim FESTA! 実行委員会
- 担当: 東海林まゆ美 (ショウジマユミ)
- ▶ 携帯番号: 080-3934-0085
- wjapan@danceworldcup.jp